

隠れ家の据<sup>す</sup>わりを直す茶屋の奥  
斯<sup>こ</sup>の香<sup>か</sup>も袖<sup>そで</sup>も触<sup>ふ</sup>る、夜風に

令和六年三月九日

大中臣正比呂



銀座にもうすぐ開く、小さなBarがあると言う。

桃の節句に開店した向島の小料理屋で腹ごしらえして、

次には出掛けることにしよう。

道行くその頃には、隅田川は岸の桜を映して面白<sup>おもしろ</sup>やである。

おまえさんと待ち合わせをすれば、長唄「都鳥<sup>みやどり</sup>」の世界である。